

Blossom

静岡県立沼津東高校
新聞部発行
パソコン新聞
第1320号

サッカー一部大躍進



県のCリーグ昇格、 静学と対戦

サッカー部が東部Aリーグで優勝し、来年度から県Cリーグへと昇格することが決定した。本校にとっては県Cリーグへ上がるのは初の快挙だ。県Cリーグに所属する公立高校は、東部では本校のほかに1校だけだ。昇格したリーグでも目標に向かって頑張つてほしい。

10月29日、第102回全国高校サッカー選手権大会静岡県大会が草薙陸上競技場で行われ、静岡学園と対戦した。3年生主体で出場する学校が多い中、本校は1、2年生で構成されたチームであったため、さまざまなメディアから注目を浴びた。惜しくも敗退してしまつたが、これからの活躍に期待したい。今回の試合について

齊藤有哉さん(15HR)に話を聞いた。「静岡学園は強く、切り替えるスピードが速かったです。これからは強い相手と戦う機会も増えてくるので、強いチームのレベルを体感できたことは良かったです」と語った。また、今後に生かしたいことを聞くと「相手の動きへの対応など、日々の練習の中で変えられるところは変えられるところ

はこれから意識して変えていきたいです」と話した。ますます活躍の幅を広げるサッカー部をこれから応援していきたい。



▲齊藤有哉さん (15HR)



▶懸命にボールを追いかける

天邪鬼

皆さんは毎日お弁当を持参しているだろうか。沼東生の弁当持参率は高いが、その多くは保護者の方によってもらうものだろう▼毎日家から持参したお弁当を食べることを生活の一部として認識している人も多いだろう。しかし、保護者の方にとって毎朝お弁当を作ることは容易なことではない▼お弁当を作るために早起きをしたり、食の安全や栄養バランスに気を配ったりする必要があるので▼毎日お弁当を作ってもらっている、それが当たり前前に思ってしまうかもしれないが、保護者の方々の愛情に支えられているものなのだ▼いつもお弁当を作ってくれることへの感謝を保護者の方に是非とも伝えてみてはどうだろうか。(ゆ)

「担当」

岩下結衣
吉野早稀